

4-5. 全国・主要都市の産業中分類別製造品出荷額等・付加価値額【2020年】

2020年に大阪市内から出荷された製品出荷額等は約3.6兆円となっています。市内で最多の出荷額は全体の14.0%を占める化学工業で、次いで金属製品製造業、鉄鋼業となっています。付加価値額は全体の14.3%を占める化学工業が最も多く、次いで金属製品製造業となっています。

(単位：百万円)

	大阪市	東京都区部	横浜市	名古屋市	全国
食料品製造業	249,356 (83,112)	336,702 (135,697)	584,171 (195,076)	273,144 (89,528)	29,727,558 (10,317,847)
飲料・たばこ・飼料製造業	70,687 (37,153)	6,739 (1,409)	108,570 (42,585)	105,168 (19,624)	9,318,448 (2,775,827)
繊維工業	96,485 (37,132)	60,917 (27,205)	8,617 (4,361)	42,707 (15,497)	3,535,256 (1,397,037)
木材・木製品製造業（家具を除く）	15,624 (6,355)	7,137 (3,671)	10,907 (2,754)	23,023 (9,354)	2,785,380 (911,049)
家具・装備品製造業	28,790 (12,085)	48,122 (31,345)	24,006 (5,139)	23,403 (10,540)	2,043,662 (759,481)
パルプ・紙・紙加工品製造業	84,286 (34,482)	128,356 (46,596)	59,309 (18,030)	26,624 (10,443)	7,124,538 (2,245,478)
印刷・同関連業	238,415 (107,977)	625,353 (305,731)	46,602 (19,707)	99,469 (46,504)	4,663,046 (2,143,250)
化学工業	503,691 (193,226)	308,309 (136,732)	124,805 (55,415)	194,736 (93,177)	28,730,493 (11,597,486)
石油製品・石炭製品製造業	13,578 (4,090)	X X	805,031 (93,497)	7,884 (2,270)	11,177,150 (1,560,968)
プラスチック製品製造業	113,451 (46,426)	103,271 (40,132)	71,026 (28,131)	129,022 (56,472)	12,655,714 (4,711,864)
ゴム製品製造業	32,147 (13,785)	27,339 (13,878)	21,224 (12,581)	22,272 (11,260)	3,000,849 (1,300,150)
なめし革・同製品・毛皮製造業	15,664 (6,416)	2,858 (1,286)	917 (317)	1,894 (931)	272,320 (108,164)
窯業・土石製品製造業	56,155 (23,445)	103,317 (38,347)	57,101 (17,111)	81,924 (37,845)	7,641,809 (3,299,230)
鉄鋼業	380,395 (89,795)	122,970 (32,571)	54,885 (17,887)	277,323 (68,412)	15,118,259 (2,701,176)
非鉄金属製造業	245,072 (78,034)	81,455 (16,099)	25,522 (8,279)	153,099 (31,024)	9,452,662 (2,269,604)
金属製品製造業	401,227 (161,102)	208,041 (102,861)	138,372 (61,197)	225,435 (107,589)	15,203,579 (6,077,103)
はん用機械器具製造業	143,225 (54,747)	72,050 (32,859)	190,173 (49,936)	59,980 (25,630)	11,475,936 (4,121,052)
生産用機械器具製造業	245,971 (89,613)	186,241 (90,891)	193,901 (81,307)	189,700 (80,862)	19,708,026 (7,190,806)
業務用機械器具製造業	89,193 (38,331)	212,887 (113,854)	95,209 (42,871)	237,755 (97,339)	6,422,627 (2,495,685)
電子部品・デバイス・電子回路製造業	60,212 (30,138)	33,990 (17,856)	94,387 (36,694)	12,291 (6,121)	14,615,427 (5,349,494)
電気機械器具製造業	271,927 (93,023)	116,933 (53,092)	140,841 (59,703)	430,894 (180,368)	17,874,493 (6,336,662)
情報通信機械器具製造業	14,790 (6,504)	26,853 (11,824)	304,720 (87,968)	8,652 (2,164)	6,420,951 (1,743,522)
輸送用機械器具製造業	146,999 (68,771)	50,871 (20,504)	346,842 (95,514)	382,648 (95,928)	60,230,828 (14,334,787)
その他の製造業	74,185 (35,190)	168,492 (69,637)	41,814 (19,698)	30,629 (14,585)	4,355,691 (1,792,173)
合 計	3,591,640 (1,350,959)	3,102,287 (1,367,662)	3,548,956 (1,055,755)	3,039,930 (1,113,557)	303,554,704 (97,539,895)
1事業所当たり(千円)	545,842 (205,313)	262,616 (115,776)	1,084,976 (322,762)	621,154 (227,535)	1,374,098 (441,533)
従業者1人当たり(千円)	31,436 (11,824)	22,181 (9,779)	38,945 (11,585)	32,095 (11,757)	40,153 (12,902)

(総務省「2021年経済センサス-活動調査 産業別集計(製造業)」)

(注)1. 従業者3人以下の事業所と従業者4人以上の事業所の調査結果を合わせた数。

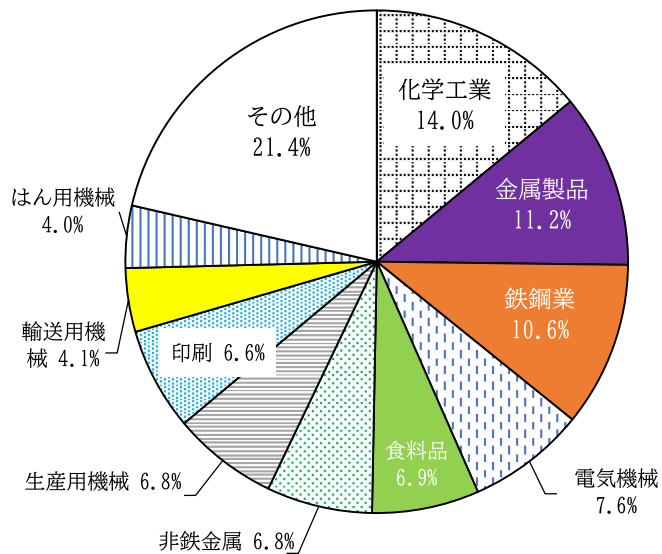
2. 2020年1月から12月までの値。 3. 上段は製造品出荷額等、下段()内は付加価値額(従業者29人以下は粗付加価値額)。

4. 内訳の金額は四捨五入しているため、内訳の金額の総和は合計と一致しない。

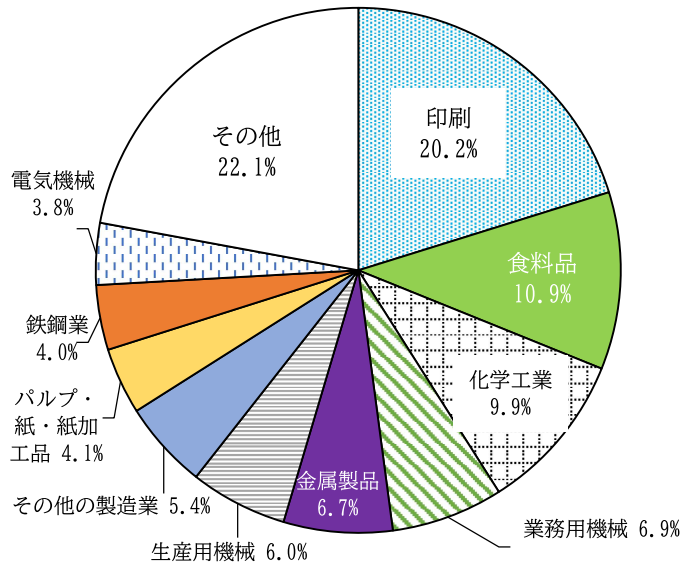
5. 集計対象の事業所数が少なく秘匿となっている数値がある。(斜体字、次頁に詳細掲載)

全国・主要都市の産業中分類別製造品出荷額等構成比【2020年】

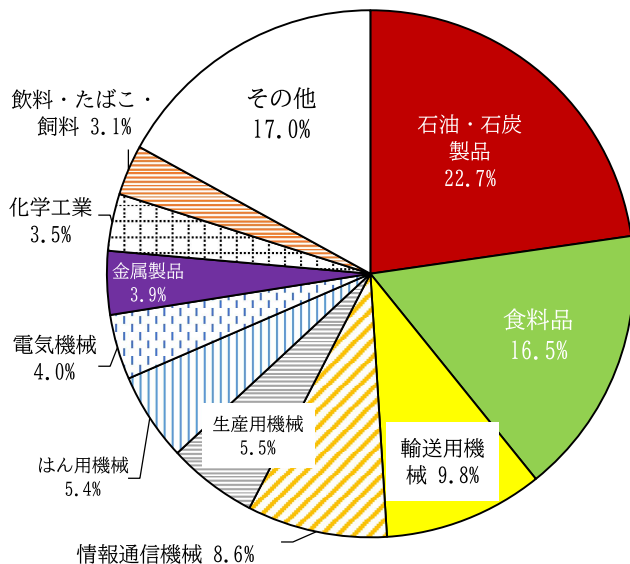
大阪市



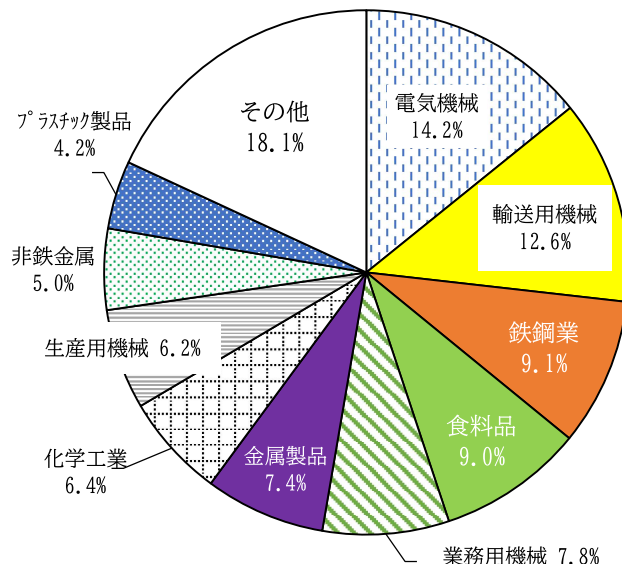
東京都区部



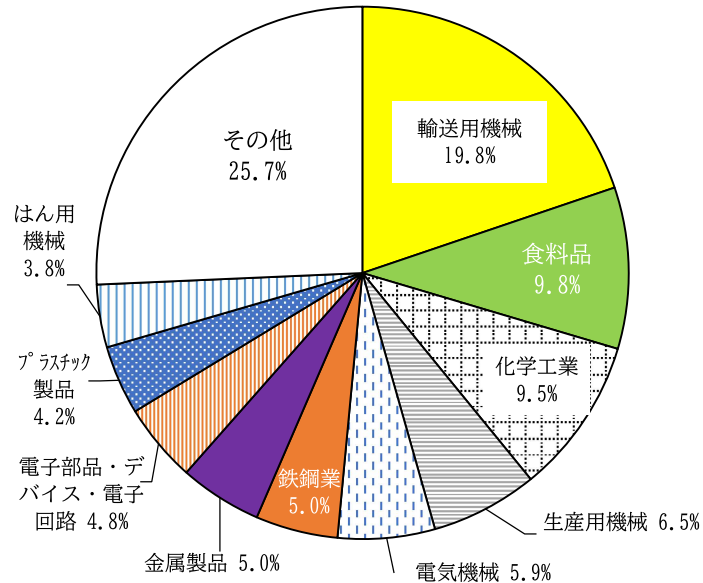
横浜市



名古屋市



全国



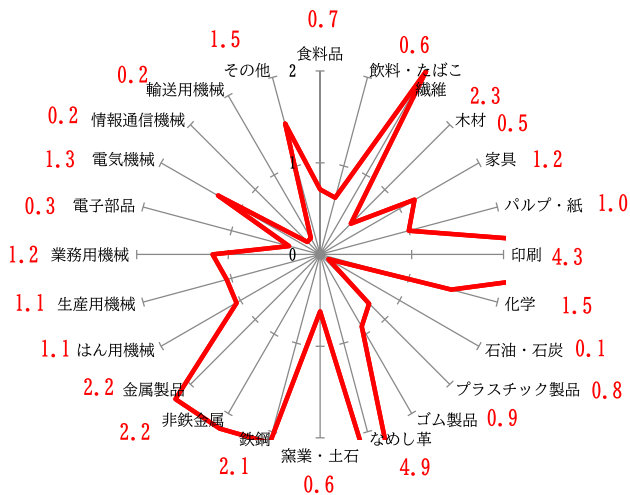
(前ページ注5 補足)

- ・従業員4人以上のみの数：
 大阪市「飲料・たばこ・飼料製造業」
 「石油製品・石炭製品製造業」
 東京都区部「飲料・たばこ・飼料製造業」
 名古屋市「石油製品・石炭製品製造業」
 「情報通信機械器具製造業」
- ・従業員3人以下のみの数：
 東京都区部「なめし革・同製品・毛皮製造業」
- ・従業員4人以上、従業員3人以下、共に非公開：
 東京都区部「石油製品・石炭製品製造業」

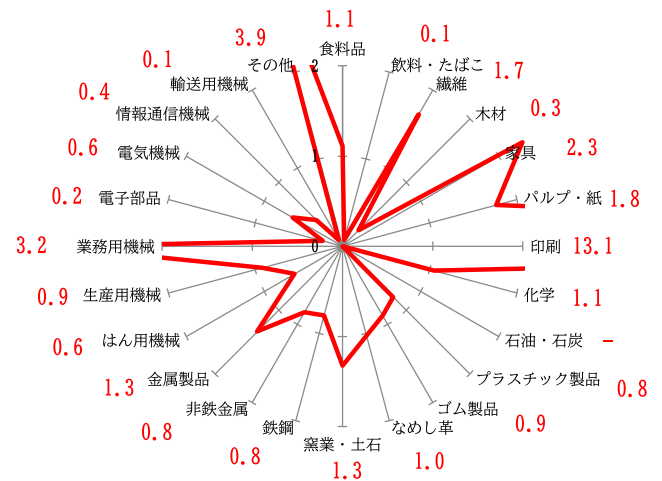
4-6. 主要都市の製造品出荷額等の特化係数【2020年】

製造品出荷額等における特化係数を東京都区部及び他主要都市との比較でみると、東京都区部では「印刷・同関連業」、横浜市では「石油製品・石炭製品製造業」の特化係数が非常に高くなっています。一方、大阪市では「なめし革・同製品・毛皮製造業」、「印刷・同関連業」など一部に特化係数が高い業種がみられるものの、比較的偏りの小さい産業構成となっています。

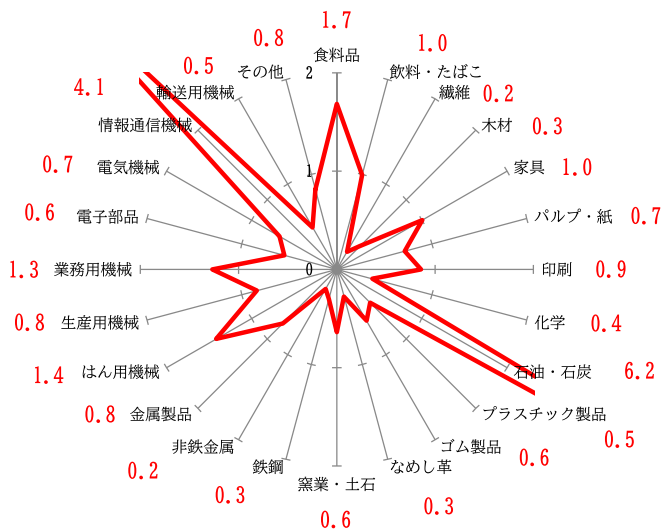
大阪市



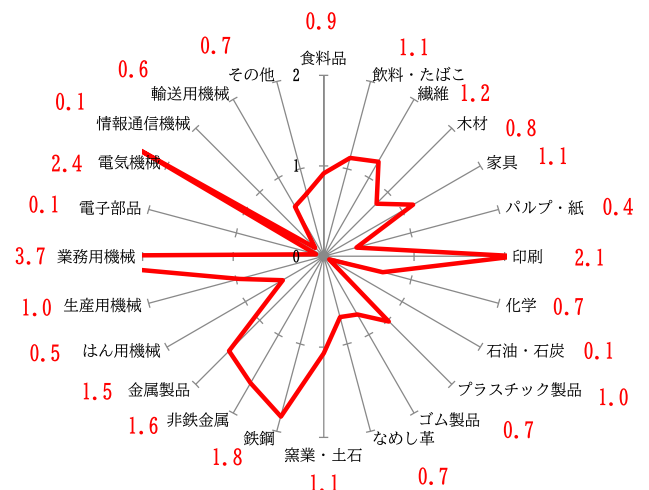
東京都区部



横浜市



名古屋市



(総務省「2021年経済センサス-活動調査 産業別集計(製造業)」)

(注)1. 従業者3人以下と従業者4人以上の事業所の調査結果を合わせた製造品等出荷額。

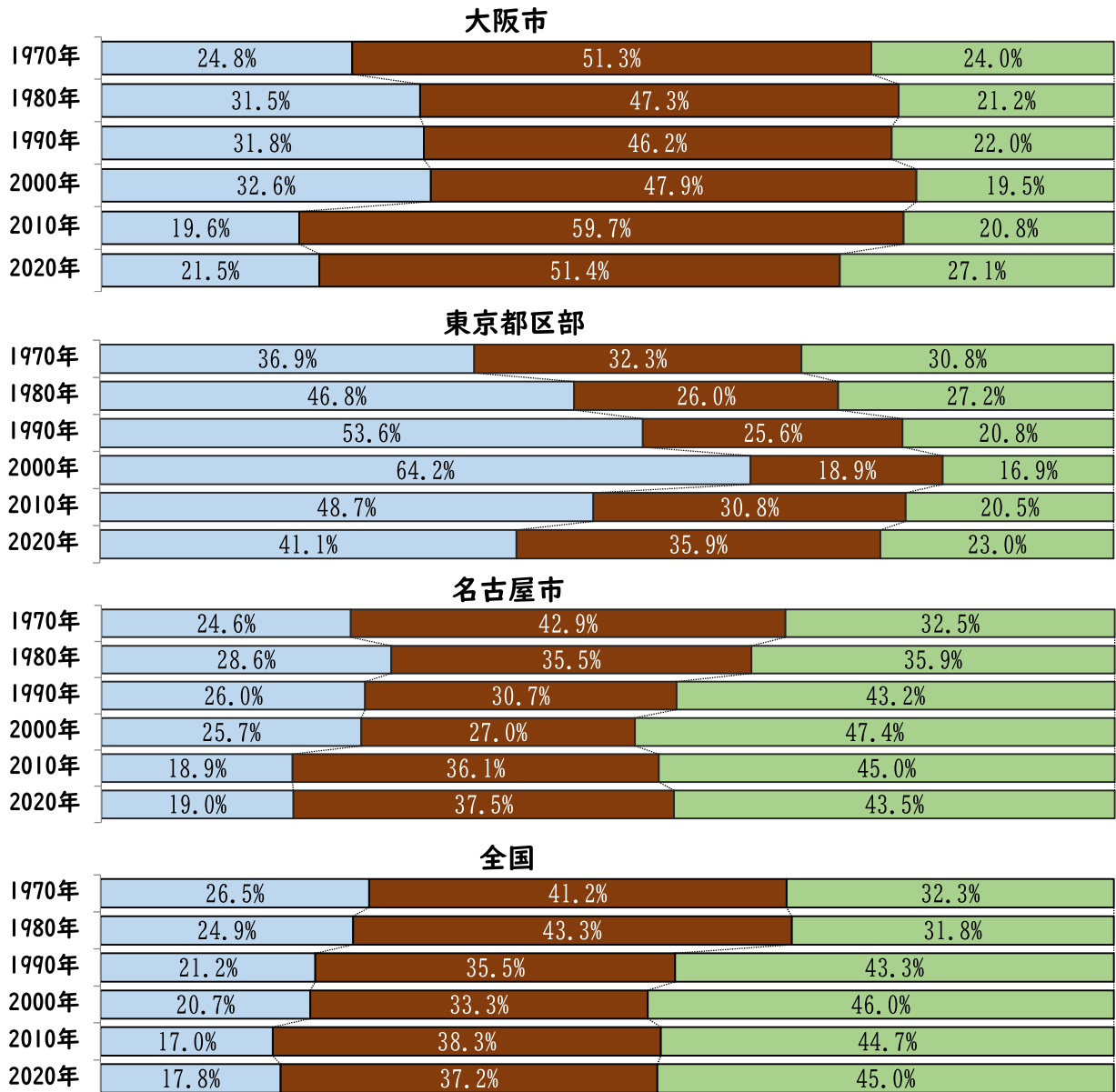
2. 2020年1月から12月の値。

製造品出荷額等の特化係数

ある業種において、全国の製造品出荷額等の構成比に対する、各都市における当該業種の製造品出荷額等の構成比の比率。この数値が1を超えると、その都市の産業が、全国的にみて相対的に生産力が高いことを示している。

4-7. 全国・主要都市の製造品出荷額等産業三分類型別構成比の推移

大阪市内の製造事業所では、産業の基礎素材（化学工業、鉄鋼業、金属製品製造業等）を出荷する割合が51.4%と、全国や東京都区部、名古屋市と比べて高い割合を占めています。



□生活関連・その他型 ■基礎素材型 □加工組立型

（総務省「2021年経済センサス-活動調査 産業別集計（製造業）」、経済産業省「工業統計調査」）

- （注）1. 1970年と1980年、2020年は全事業所、ただし2020年は個人経営を除く。他の年は従業者4人以上を対象にした調査結果。
 2. 1970年、1980年については、基礎素材型に含まれている「プラスチック製品製造業」が、基礎素材型に含まれる「化学工業」の中の「プラスチック製造業」と、生活関連・その他型に含まれる「その他製造業」の中の「プラスチック製品製造業」に分けて分類されていたことから、1990年以降と比較する場合は注意が必要。
 3. 2002年の調査から、生活関連・その他型に含まれていた「出版業・新聞業」が、工業統計調査の対象から除外されたため、その前後の年で推移を比較する場合は注意が必要。
 4. 2010年までは「工業統計調査」結果のため、当年の1月から12月の値。2021年は「経済センサス」結果のため前年の1月から12月の値。
 5. 構成比の総和は、必ずしも100%にはならない。

産業三類型 製造業の産業中分類での分類は以下のとおり。

「生活関連・その他型」：食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、家具・装備品製造業、印刷・同関連業、なめし革・同製品・毛皮製造業、その他製造業

「基礎素材型」：木材・木製品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、化学工業、石油製品・石炭製品製造業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業、窯業・土石製品製造業、鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業

「加工組立型」：はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業

4-8. 全国・主要都市の規模別製造品出荷額等【2020年】

製造品出荷額等を事業所の規模別にみると、大阪市では中小規模（従業者数1～299人）の事業所によるものが2兆7,237億円と全体の75.8%を占めており、東京都区部及び他の主要政令指定都市と比べると、東京都区部の88.3%に次いで高い値を示しています。

（単位：百万円、事業所）

	中小規模事業所（従業者数1～299人）			大規模事業所（従業者数300人以上）		
	製造品出荷額等	事業所数	1事業所あたり製造品出荷額等	製造品出荷額等	事業所数	1事業所あたり製造品出荷額等
大阪市	2,723,716	6,557	415	867,923	23	37,736
東京都区部	2,740,238	11,792	232	362,050	21	17,240
横浜市	1,725,893	3,225	535	1,823,063	46	39,632
名古屋市	1,894,824	4,870	389	1,145,106	24	47,713
全国	148,300,753	217,482	682	155,253,950	3,430	45,264

（総務省・経済産業省「2021年経済センサス-活動調査 産業別集計（製造業）」）

- （注）1. 個人経営の事業所を含まない数。
 2. 従業者3人以下、及び従業者4人以上の統計表を合わせた数。
 3. 事業所数は2021年6月1日現在、製造品出荷額等は2020年1月から12月の値。

全国・主要都市の規模別製造品出荷額等の構成比(2020年)

